

笹川杯
第14回関東少年少女空手道選手権大会
兼
令和7年度スポーツ庁長官賞争奪
日本生命杯
第5回全日本少年少女空手道選抜大会
関東地区予選会



令和7年11月29日～30日

神奈川県：藤沢市秋葉台文化体育館

笹川杯 第14回関東少年少女空手道選手権大会
兼 令和7年度スポーツ庁長官賞争奪 日本生命杯
第5回全日本少年少女空手道選抜大会関東地区予選会

実施要項

- 1 主 催 全日本空手道連盟関東地区協議会
2 主 管 神奈川県空手道連盟
3 後 援 (公財) 全日本空手道連盟、神奈川県、神奈川県教育委員会、藤沢市
(公財) 神奈川県スポーツ協会、藤沢市スポーツ協会
4 会 場 藤沢市秋葉台文化体育館
〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤2000-1
6 日 程 令和7年11月29日(土) 形競技 11月30日(日) 組手競技
審判会議： 8時15分 開会式：9時00分
開会式： 9時00分 競技開始： 9時30分
競技開始： 9時30分

7 種別、種目、参加人数

●形競技

個人形競技			団体形競技	
男子	1～6年生	各学年4名	4～6年生	1チーム (補欠1名)
女子	1～6年生	各学年4名	4～6年生	1チーム (補欠1名)

●組手競技

個人組手競技			団体組手競技	
男子	1～6年生	各学年4名	1～6年生	1チーム (各学年1名)
女子	1～6年生	各学年4名	1～6年生	1チーム (各学年1名)

- (1) 同一選手が形競技、組手競技の両方に出場することができる。
(2) 団体形は小学4年生～6年生の3名編成とする。
(3) 団体形の出場選手は申し込み時に登録された選手とする。(補欠を含む)
(4) 団体組手は小学1年生～6年生の各学年1名、計6名とする。
(5) 団体組手の出場者は個人組手出場者から選出する。

8 参加資格

(1) 出場選手について

- 1) (公財) 全日本空手道連盟会員であること。
2) 令和7年4月1日現在で、前記8に該当する学年とする。
3) 各都県空手道連盟から選出された選手。(所属する都道府県連盟から出場すること。)

(2) 監督、コーチ・パーソナルコーチについて

- 1) 監督1名、コーチ12名までとする。
- 2) 本年度の全空連会員であり、(公財)日本スポーツ協会公認空手道コーチ1以上、または地区組手審判員以上の資格を有する者であること。
- 3) パーソナルコーチについては、一切の資格を求めない。

(3) 審判員について

- 1) (公財)全日本空手道連盟公認地区(形、組手)審判資格以上の保有者で編成する。
- 2) 大会は、6コートで実施し、各都県8名(正副審判長を除く)の審判員を委嘱する。

9 競技規定 (公財)全日本空手道連盟競技規定及び大会申し合わせ事項にて行う。

【形競技】競技方法

●個人戦

- 1) 採点方式で行う。
- 2) ラウンド1～2 1名演武とする。
- 3) ラウンド3、メダルマッチ 1名演武とする。
- 4) ラウンド1は、基本形の中から選択する。
- 5) ラウンド2は、ラウンド1で使用していない基本形または第1指定形とする。
- 6) ラウンド3及びメダルマッチは、基本形、第1指定形、第2指定形から選択し、ラウンド1、ラウンド2で使用形を繰り返し演武することができる。

●団体戦

- 1) 採点方式で行う。
- 2) 1チームずつの演武とする。
- 3) ラウンド1は全空連基本形の中から選択する。
- 4) メダルマッチはラウンド1で使用していない全空連基本形、第1指定形、第2指定形の中から選択する。

【組手競技】競技方法

●個人戦

- 1) トーナメント方式とする。
- 2) メダルマッチ及び全少選抜出場選手決定の為の順位戦(ベスト6)を行う。
- 3) 6ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格、又は競技終了時に得点の多い選手を勝ちとし、同点の場合は「先取」のある選手を勝ちとする。
- 4) 競技時間は1分30秒フルタイム。

●団体戦(競技方法、勝敗、競技時間は個人戦に準ずる。)

- 1) 1回戦は(4・5・6・1・2・3年)とする。
- 2) 準決勝は(1・2・3・4・5・6年)とする。
- 3) 決勝戦は(4・5・6・1・2・3年)とする。
- 4) 回戦ごとに登録選手の中から交替は自由とする。
- 5) チームの勝敗は勝者数、同数の場合は総ポイント数、さらに同数の場合は代表決定戦を実施する。4・5・6年の中から大会実行委員会が抽選通告し、その学年で団体戦代表決定戦を実施する。
- 6) 初戦では勝敗が決しても6人全員が競技する。
- 7) 初戦より欠員2名までは出場を認める。
- 8) 安全具は、(公財)全日本空手道連盟承認品を装着すること。

- ① ニューメンホーは（Ⅶ）とする。
- ② 拳サポーターは（赤・青リバーシブル）とする。
- ③ ボディープロテクター
- ④ シンガード、インステップガード（白色）
- ⑤ ファールカップは小学3～6年生は必ず着装すること。（2年生以下任意）

10 表彰

個人戦				
	優勝 (12 点)	2 位 (9 点)	3 位 (7 点)	5 位 (5 点)
個人組手 (男女)	1 2 名	1 2 名	2 4 名	4 8 名
個人形 (男女)	1 2 名	1 2 名	2 4 名	4 8 名
団体戦				
	優勝 (30 点)	2 位 (20 点)	3 位 (15 点)	
団体組手 (男女)	2 チーム	2 チーム	4 チーム	
団体形 (男女)	2 チーム	2 チーム	4 チーム	
都県男女別総合成績 (優勝チームのみ表彰)	2 チーム 笹川杯の贈呈			

11 服装

(1) 出場選手について

- 1) 大会事務局で用意する ID カードを携帯すること。
- 2) 各都県名左胸マークを付けること。（ワッペン可）
- 3) 流会派、全少ワッペン等はすべて外すこと。
- 4) 赤帯、青帯は全空連で承認された帯を各自用意すること。

(2) 監督・コーチについて

- 1) 黒・紺・グレーのスラックス、地味な上着に各都県で配布するビブスを着用する。
- 2) 監督・コーチ・パーソナルコーチは ID も携帯すること。（大会事務局用意）
- 3) パーソナルコーチの服装は上記 1) に準ずる。但し都県連のビブスは着用しない。

(3) 審判員の服装について、（公財）全日本空手道連盟が指定する公認審判員の服装とする。

12 出場費

- (1) 個人戦（形・組手） 1 種目 5, 000 円 ・ 2 種目 10, 000 円
- (2) 団体戦（形） 1 チーム 12, 000 円 ・（組手）1 チーム 18, 000 円
- (3) パーソナルコーチ登録 2, 000 円

※振込後の出場費は、如何なる場合でも返還しない。

13 広告費

- (4) 広告費は、A4 一面 5 万円・A4 半面 3 万円・4 分の 1 面 2 万円
- (5) 各都県連盟は、A4 一面 5 万円広告のご協力をお願いいたします。

※広告協賛依頼書参照

14 参加申し込み

- (1) 所定の参加申込書により、メールにて申し込みすること。
- (2) 各都県連盟で事務局が一括して申し込むこと。

(3) 締め切り後の受付はしない。

○申し込み先

参加申込データの請求及び参加申込データの送付先
富士ソフト企画(株) E-mail: kanto-kansyo@fsk-inc.co.jp

○申し込み期間

令和7年10月3日(金) ～ 令和7年10月22日(水) 必着厳守

○振込先

【金融機関名】三井住友銀行 オリーブECRU支店
【種別】普通【口座番号】3774826
【口座名義】鈴木 和也(スズキ カズヤ)
※10月31日(金)までにお振り込み下さい。

1.5 抽 選

関東地区協議会の委託により、第14回関東少年少女空手道選手権大会実行委員会の抽選とする。

1.6 安全管理

- (1) 選手は、各自の責任において健康な状態で出場する。
- (2) 選手は、各自必ずスポーツ保険に加入し、健康保険証を大会会場に携帯する。
- (3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置をするがその後の責任は負わない。
- (4) 主催者は、大会期間対象の傷害保険に加入する。

1.7 宿泊・お弁当

- (1) 宿泊・交通費は自己負担とする。
- (2) 宿泊・弁当は下記の旅行会社を通して予約をすることを推奨する。
- (3) 役員・審判員・オペレーションスタッフは所定の申込シートより予約する。

ジョイフェスト(株)
〒236-0016 神奈川県横浜市金沢区谷津町 308-106
045-355-0238 担当者 西田剛幸 090-7172-1333

1.8 その他

- (1) 選手、監督、コーチ、パーソナルコーチのIDは、各都県事務局長宛に送付します。
- (2) 出場申し込み締め切り後の選手の変更は不可とする。(監督・コーチも同様)
- (3) 個人種目(形・組手)については、本大会の上位4名及び代表決定戦勝者2名が第5回全日本少年少女空手道選抜大会への参加資格を得る。
- (4) 団体種目の形および組手については各都県1チームの選出とする。(関東地区8チーム)

1.9 問い合わせ先

神奈川県空手道連盟 事務局長 吉本 秀之 TEL: 090-1549-6766
E-MAIL: jimukyoku.kanagawakarate@gmail.com